

平成29年度事業報告
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

1 事業の成果

当サービスセンターも、「一般財団法人」としての活動が5年となりました。会員の皆さま、評議員、理事、監事の皆様のご協力のもと、掛川市、御前崎市そして菊川市の中小企業で働く勤労者や事業主の皆様の福利厚生事業の推進に努めてまいりました。

平成29年度も皆様からの会費及び3市からの補助金等により、前年度と同様の各種事業・サービスが提供できましたことをまずご報告いたします。

2 法人事業の実施状況

平成29年度は役員改選の年でありました。田嶋新理事長の下、定時評議員会1回、理事会5回を開催し順調な法人運営となりました。

事務局においてもホームページ容量増強、ファイヤーウォール設定等のシステム向上をいたしました。

3 事業の実施状況

(1) 健康維持増進支援事業（定款第4条第1項第1号）

健康維持増進支援では、人間ドックの補助事業は1,124人から申請があり、金額で7,868千円を補助し、インフルエンザの予防接種補助事業では1,227人から申請があり1,227千円を補助しました。

9月には静岡カントリー浜岡コースで静岡県共済団体合同ゴルフ大会の開催し、OK！ワークから参加された方が見事優勝されました。

2月には浜岡グランドボウルでOK！ワークボーリング大会を開催49名の参加をいただきました。

(2) 余暇活動を支援するための事業（定款第4条第1項第2号）

余暇活動支援では日帰りツアーは5回実施し、募集人員260名のところ217名の参加をいただきました。

定員割れで2事業中止となったことから、平成30年度ではより参加しやすい事業を提供してまいります。

また好評のご家族で自由に利用できるチケット等斡旋では、グルメカード券1,139組、お食事券810枚、シネマチケット券4,002枚、ジュビロ磐田ホームゲームチケット326枚、その他コンサート等チケット等1,269枚、と多くの方々にご利用をいただきました。

宿泊補助事業では、富士山静岡空港利用者と併せて1,224人からの利用があ

りました。

(3) 自己啓発を支援するための事業（定款第4条第1項第3号）

自己啓発支援のための教室開催では、プリザーブド・フラワー講座とランチブッフェに20人など、7教室に98人の参加をいただきました。今後もちよっと気になるお勧めの教室を企画します。

(4) 財産形成に係る事業（定款第4条第1項第4号）

財産形成に係る事業では静岡県労働金庫融資時の信用保証料補助を実施しています。

財団法人静岡県勤労者信用協会に加え、信用保証の団体に(株)セディナを追加しました。

(5) 老後の生活を図るための事業（定款第5条第1項第5号）

老後生活安定事業での退職金共済掛金補助を実施していますが、利用が少なく、今後のPRに努めます。

また、静岡県年金福祉協会主催の年金セミナーに協賛し、7人の受講がありました。

(6) 生活の安定を支援するために必要な事業（定款第4条第1項第6号）

共済給付金として、全労済協会から10,785,000円、OK!ワーク単独給付として10,770,000円を給付しました。

(7) その他目的達成に必要な事業（定款第4条第1項第7号）

調査研究及び情報提供事業として、年6回の会報の発行、ガイドブックを配布しました。

こうした事業展開の中、会員事業所数は6事業所の減となりましたが、会員数では117人の増となりました。

これは会員拡大キャンペーンの期間を1・2・3月（2・3・4月入会）に変更したこと、また、保育所等社会福祉施設に重点を置き勧誘したことが功を奏したと考えられます。

今後とも、会員の皆様のご意見・ご要望もお聞きし、「オオッ!」と目を引き、多くの会員の皆様にご参加いただける事業を企画いたします。

そのために事業内容の精査、研究をするとともに、掛川市、御前崎市及び菊川市を始め関係各位のご協力をいただき、会員の皆様にとって有益な福利厚生事業となりますように連携を取りながら事業を推進してまいります。